

令和6年度(2024年度)数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)

自己評価結果

| 評価項目 | 自己評価 | 神戸市立工業高等専門学校 自己評価委員会による評価 |
|--|------|--------------------------------|
| 本教育プログラム対象科目が認定要件を満たす授業内容であるか。 | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |
| プログラムの履修・修得状況は良好であるか。 | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |
| プログラム履修生の授業内容の満足度と自身の理解度は十分であるか。 | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |
| 本教育プログラムの対象科目における教育内容の向上を目指し、「履修生」にとって分かりやすい授業となるように対応しているか。 | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |
| 数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させることができているか。 | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |
| 産業界からの教育プログラムの内容・手法などへの意見について | A | 【評価A】適切に実施されていることを点検報告書により確認した |

※ 自己評価に関する詳細は、令和6年度(2024年度)数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)対象科目、および、取り組みに関する点検報告書を参照のこと(http://www.kobe-kosen.ac.jp/education/datascience_ai/advance/20240315-kcct-advanced-2023-PDCA.pdf)

【評価指標】

- S : 評価の観点において、十分にその基準を満たしている。
- A : 評価の観点において、その基準を満たしている。
- B : 評価の観点について、改善の必要がある。

総括：本教育プログラムの適切な運用について

本教育プログラムのPDCAが問題なく機能しており、適切に運用されていることを点検報告書などを用いて神戸市立工業高等専門学校自己評価委員会にて確認を行った。